

# 日韓交流功労者特別表彰



この特別表彰は、日本側は日韓協定締結に尽力された、当時の佐藤乙一会長並びに日韓協定締結以来 30 年に亘り両国の交流に尽力された、現交流功労者会下杉彰男会長の兩名、韓国側からは、同様に日韓交流に多大な貢献をされた、朴仁渙<Park In Hwan>、韓仲熙<Han Joong Hee>の兩名である。

小崎会長より朴仁渙、韓仲熙の両氏に、宋会長より佐藤、下杉の両氏にそれぞれ表彰状をおくり、その功績に感謝の意を表した。式典では、この特別表彰に続き、前日の日韓代表者会議で合意した「日韓共同声明」が披露された。ビデオ収録された、調印式の模様を放映し、小崎、宋両会長が声明書を読み上げ堅い握手で将来に向けて誓い合った。< 3 頁参照 >

式典に続き、記念の“日韓フォーラム”を開催した。< 8 頁参照 >

今回の記念式典には、来年開催される第 3 回 AAMLS 学会に向けて、アジア諸国からも各国会長が参加した。また、フォーラムの基調講演者として、前 IFBLS 会長 Lena Morgan 氏も参加した。学会終了後の 6 月 3 日、今年インドで開催される IFBLS 学会会長で現 IFBLS 評議員でもある Manindra Chaudhuri インド技師会長より「日本がアジアの真のリーダーであることが、証明されたことに深く感銘した」との熱いメッセージが寄せられた。



### 共同声明

本日 ここ札幌市で開催された「日韓協定締結 30 周年記念式典」において 日韓両国技師会は 30 年にわたり協定書の遵守と遂行に努力してきたことを確認しました

今後は 両国技師会の更なる連携を強め国際的に貢献していく中で 臨床検査の発展と検査技師の地位の向上のために努力を重ねつつ 両国国民の健康の保全と環境衛生の向上に貢献するよう努力することを表明します

平成 20 年 5 月 29 日

社団法人日本臨床衛生検査技師会  
会長 小崎 繁昭  
社団法人大韓臨床病理士協会  
会長 宋雲興

今回参加した海外の皆さんは、マレーシアから Woon Sung Thong 氏、フィリピンから Leila M. Florento 氏、タイ国から Rachana Santiyont 氏、インドから Manindra Chaudhuri 氏、インドネシアから Endang Hoyaranda 氏、台湾から Lei-Fa Chang、Chin-Ming Wang、Hen-Ming Lo、Chuan-Liang Kao の各氏、スウェーデンから Lena Morgan 氏であった。忙しい学会スケジュールの中、札幌冬季オリンピックの会場となった大倉山ジャンプで疲れを癒し帰国の途についた。



今回の記念事業は JICA、JIMTEF の後援をいただいているが、当日 JIMTEF 常務理事小西恵一郎氏、また、JICA 札幌国際センター所長 寛 克彦氏にご挨拶をいただき、日臨技公益事業としての国際貢献に評価いただいたことを申し添えたい。

【高田鉄也】